持続可能な社会の実現をめざして!

"消費"で築く新しい日常~

2023年度活動目標

- 地 域
- 成年年齢引下げ等も踏まえ、 で連 携 して 消費者被害防 地域で見守り

ッグ持参、プラごみ削減、

節

水

節

電

る

継

続

地域防災活動の輪を広げよう

消費者被害に遭

わない

ために、

まず誰かに相談しよう

止と防 助 災対 け合お 策

O S D G S の 目標達成に貢献する消費行

な

- エ シカ ル 消費 (倫理的消費)の推 動
- 食品ロスの半減、 サステナブルなファッション習慣を進めよう 産地消で、 地 域活性化やゼロカーボンを目指そう フードドライブの活用を進めよう 進拡. 大

- O 健 康で心豊かな生活を 自然と積極的にふれあっ 康な毎日を送るため、
- 食の安全を守るため、 食品表示などを確認しよう 感染防止対策を心が 地域も人も元気にしよう け いよう
- エシカル消費(倫理的消費)とは、人や社会、環境に配慮した消費のことです。
- サステナブルファッションとは、衣服の生産、着用、廃棄のプロセスにおいて、持続可能であることを 目指して生態系を含めた地球環境や関わる人・社会に配慮した取組みのことです。
- フードドライブとは、家庭で余っている食品を集めて、食品を必要としている福祉団体やこども食 堂などに寄付する活動です。

富山県消費者協会・消費生活研究グループ連絡協議会